

以下の文の空欄を埋め、問に答えなさい。

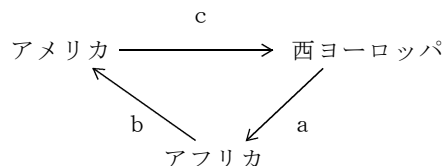
コショウなどの(1)は、ムスリム商人を介してアジアからヨーロッパにもたらされた。これらは高額で取引されたので、ヨーロッパの商人は(1)の直接取引をのぞむようになった。15世紀ころから新航路の開拓がはじまり、(2)と(3)の両王国が、いち早くそれにのりだした。(2)はアフリカ西海岸を調査し、1498年にはアフリカ大陸南端の(4)を經由して(5)がインドに到達する航路の開拓に成功した。

ポルトガルにややおくれて新航路の開拓にのりだした(3)は、インドへの西回り航路を主張した(6)の航海を支援した。(6)は、(7)年にカリブ海に到達したが、死ぬまでこの地域をインド(アジア)であると信じ続けた。(8)の報告でこの地域がインドではないことがわかると、ふたたび西回りによるインド航路の開拓が求められた。1519年に(9)は、アメリカ大陸の南をまわり太平洋を横断して、1521年に(10)に到達したが、現地での争いで命をおとした。しかし、残った部下は翌年帰還し、ここに地球球体説が実証された。

アメリカ大陸に(1)はなかった。しかし、この地で高度な文明をきずいていた中米の(11)王国や南米の(12)帝国のもつ豊富な富に欲望を刺激され、これをねらう(3)人たちが新大陸にあいついで渡航した。コンキスタドールとよばれた彼らは、これらの国をほろぼして略奪をおこなったほか、現地の文明を破壊して先住民をキリスト教に強制的に改宗させ、(14)の鉱山などで酷使した。

新航路の開拓によって、大西洋をかこむヨーロッパ・アメリカ・アフリカのあいだに、国際的な分業体制が成立した。この過程で、アメリカとアフリカはヨーロッパに食料・原料や労働力を提供する地域に位置づけられた。また、大量の銀の流入は、当時の人口増加と連動して、(15)という急激な物価高騰をもたらした。

問1 大西洋三角貿易について、右図の a・b・cの商品を1つずつあげなさい。



問2 大西洋三角貿易がアフリカに与えた影響を答えなさい。

問3 16世紀以降ヨーロッパにおいて経済の中心となったのはどの地域か選びなさい。

- あ) イタリアの諸都市
- い) 大西洋岸の国々
- う) 東ヨーロッパ

問4 アメリカ大陸からもたらされ、人口増加を支えた作物を2つ答えなさい。